

『大統寺だより』第17号 2005(平成17)年11月 大統寺住職 渡邊宗徹合掌

1. 《住職よりの一言》「ご葬儀について」

現在、葬儀に関していろいろとトラブルが増えているようです。一生の間に数回しか経験しないものですし、亡くなられると直ぐに決めなければいけないことが次々にあつて、良く解らないうちに事態が進んでしまつて、あとで金銭上の問題などが起こることが多いように思えます。兎に角、まず最初に真夜中でも良いですから、お寺にお電話下さい。檀信徒さんにとって最良の方法を一緒に考えて差し上げたいと思っております。どの様なことでも、遠慮せずにご相談下さい。

2. 大統寺の境内・墓地などの整備状況の御報告

(1) 境内墓地整備について

一昨年来境内墓地の整備をすすめております。昨年には杉の木を15本伐採し明るい墓地になりました。今年には以前に伐採した杉の木と併せて20本の大きな根を矢内石材さん中心に一部を秋山石材、緑川石材各店のご協力をいただいて、全てを除去して戴きました。特に、矢内石材さんには献身的に作業を進めて戴き、引き続き歴代住職の墓地の整備等を実施して戴いております。完成はしておりませんが、現在の整備状況をご報告致します。



(改葬前の歴代住職の墓地：通路を挟んで点在)



改葬後の(聯芳塔：寺族の墓)

(開山塔、歴代住職の墓)

(新設の歴代塔) →

墓地の奥に通路を挟んで左右に散在しておりました歴代住職等の墓石20基を、石垣で

造成した基壇上に集めてお祀り致しました。基壇を造成した理由は墓地に隣接した隣の寺の無縁墓地の台座が大統寺の墓地よりも1Mほど高く傷んでいたためにこれを支えるためには同様の高さでの台座を造成して保持せざるを得なかったためです。

台座の右手奥に開山様それから歴代住職の墓石を順に並べました。九代目の独園住職の墓石がないために現在作成中です。

大統寺は創建が西暦823年と伝えられておりますので、更に30人程の住職がおられたはずですので、これらの方々をお祀りするために、歴代塔(多宝塔)を新規に建立致しました。また、この台座の左手には寺族の方々をお祀りする聯芳塔(五輪塔)を新規に建立し先代の多聞和尚様のお母様、お姉様方の六霊をこちらに改葬致しました。

皆様方のお力添えで新規に墓地を取得戴ける方をご紹介します。宜しく願い致します。

(2) 本堂整備について

《裏面も見えてね!》



(以前の内陣の荘厳)



(整備後の内陣の荘厳：前机・欄間・須弥壇等)



(須弥壇の新設)

前机を川瀬一男様に寄贈戴きましたことは前回にご報告いたしました。ご本尊様が約650年まえの京の仏師による仏像であることが判明したことで、それに相応しい荘厳(お飾り)にするために内陣に須弥壇を設置し、内陣の正面に梁(虹梁:こうりょう)と欄間を設営し戸帳と水引(内陣に垂れている布)を張り直しました。すっきりとした荘厳になりました。実際には、戸帳・水引は寸法が合わず作り直すべきなのですが、500万円程は必要ですので将来的に対応したいと思います。

(3) 水路の蓋について



(参道の水路) 従来 ↑ 今回の整備後の状況 ↑ (墓地の水路) 従来 ↑ 今回の整備後の状況 ↑

参道脇の約40Mの水路は一部は世話人の菅原三作・喜三さん親子のご厚意で蓋をして戴きましたが、蓋がなくまた奥の部分は鉄板の蓋が腐食して車や人の通行上危険な状態でした。今回、小田川の鈴木工業所の協力を得て住職の方で丈夫なコンクリートの蓋を致しました。1枚が約100Kgあり頑丈なものです。

同様に墓地内部の水路に関しては白河市役所の尽力で腐食した鉄板の蓋全てを取替えると共に奥の部分の蓋についてもスロープ状の蓋を設営して戴き通行の安全性に配慮した形の対策が講じられました。

(4) 境内整備について

境内の入り口に繋がれていた大型犬は予防注射の接種も未了であり、総代・世話人の皆さんのお力で、旧書院の裏庭に移して戴きました。現在、放置されていた犬小屋等の除去を行い、徐々に狭い境内をすっきりさせるように整備しております。

(5) 書院の天井について



書院の天井がゆがんでおりました。

寺子屋教室などで書院では毎月10回以上皆さんにご利用戴いている現状と、最近の地震等の災害多発を鑑み、天井が落ちない対策が必要と判断して工務店に書院天井の張り直し作業を行なって戴き歪みを修正して戴きました。

今回は、江戸時代を代表する松平定信公のお抱え絵

3. 寺宝紹介第3回「涅槃図(ねはんず)」



師の谷文晁筆の涅槃図をご紹介します。

贋作が多い中で白河市の学芸員さんに鑑定して戴き、本物との評価を戴いております。この絵は、大統寺の活山和尚が大統寺の檀信徒の皆さんにお願いして寄贈

していただいたものです。昨年秋に大統寺で一般無料公開を実施しました。現在、白河市歴史民俗資料館で保全のために収蔵庫に保管していただいております。昨年に住職より申請し本年九月二日付けで白河市の重要文化財に指定されました。皆さんと共に大切に維持

管理して参りたいと存じます。

4. 冬季臨時寺子屋開催「お正月とクリスマス両用のリースを作ろう！」—電話で申し込んで下さい—

12月3日(土)朝10:00~12:00、大統寺書院にて、参加費無料、材料費500円、檀家さん以外でも可、年齢制限なし